

『もっと老上、ずっと老上～学ぶ楽しさ 人のあたたかさ 明日への希望 をみつける学校～』

2020年度 老上小学校だより No.20 (12月22日号)

# 老 おいっしょやま通信

①おきなめあてにむかって ②いどみ つづける子 ③かんがえ 深める子 ④とめ つなげる子 (校長 山崎 賢)

(学校だより、学年通信・ほけんだより、行事予定、下校時刻などは老上小学校HPでもご覧になれます)

(レジリエンスを育むために)

## 何ができなかったのかを数えるより

### 何ができたのかを確認することで未来につなげたい

年末になり、何かとあわただしく感じる時期になりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が収まる気配もなく、例年になく静かな年末年始となるようなニュースが連日流れています。今年1年を振り返ると、いわゆる「コロナにかかわる話題」に翻弄された年でした。それでも、時間は誰にも平等に流れ、様々な制約を強いられる中で人々は自分に今できる精いっぱいのことを模索し、改善し、そして続けてきました。

学校でも、運動会はどうなるんだろう？授業参観は？修学旅行や校外学習は？など多くの不安がある中、状況を見ながら、また考えられる対策を出し合いながら、できる範囲でできることをするという姿勢をとってきました。もちろん、今後の状況によっては、そんな楽観的なことはできないこともあるかもしれませんが、子どもが学校で学ぶというこれまで当たり前であったことが、子どもにとっても保護者にとっても、また地域にとっても、本当に大事なことであることをしみじみと感じました。



社会ではよく、「新しい生活様式」などと表現されていることもありますが、私たちの生活だけでなく子どもの成長にとって好ましい生活様式であるとは受け入れがたいと感じている人も多いのではないのでしょうか。「マスクをすることで保育者の表情がわからないため、幼い子どもの発育に影響が出ている」「子ども同士の接触を極力避ける指導をしているため、群れて遊ぶ機会がなくなり、対人関係の適切な距離感を学ぶことができない」「力を合わせてやり遂げる、声を合わせて歌うなどの共同で行うことの達成感が得られない」など、否定的な声は例を挙げればきりがありません。その結果、あれもなかった、これもダメなどと、できなかったことを取り上げて否定的に考えがちです。さらに、「コロナのせいで」「〇〇が感染を広げたから」など、自分の不平不満を誰か他の人や何かのせいにして批判や非難をする姿勢は、何も良い結果を生まないし社会や人間関係を分断するだけの非生産的なことであるにもかかわらず、たびたび問題となりました。

誰でも日々のことで精いっぱいなので、うまくいかないことがあると落ち込むことも多いし、子どもの些細な行動を見て自分の願った通りでないときに、気が付けば注意や叱責をしているようなことの繰り返しです。そして、そんな自分を否定的に評価して落ち込むことも多いのかもしれませんが、今年のように多くの制約があったからということもあるかもしれませんが、そうでなくても何かと理由をつけて、できなかったことを数え上げている自分の姿が想像できないわけでもありません。

でも、何もできていないと言いながら、何ができたのかを拾い上げてみると、思っている以上にたくさん

のことができていることに気がつきます。何よりも、今こうしてここにいられるということ自体が、何かを成し遂げてきた結果ともいえるでしょう。

以前の同僚からもらった日めくりのメッセージカードの中にこんな言葉がありました。

「今まで生きてきた中で起きた問題は すべて解決されている 不思議だ」

落ち込んだときや、どうしたらよいか悩んでいる時など、この言葉を頼りや励みにしている自分がいますが、決して何もしなかったのに解決しているわけではありません。自分なりに、またその時なりに一生懸命考えて、それが最良だと信じて行ってきた結果、その時は反省ややり直しの連続かもしれませんが、結果的に、解決につながる事が多いのだと信じています。



カナダの心理学者アルバート・バンデュラは、『『価値ある目標に向かって自分は業務を遂行できる』と自己を信じることを自己効力感と名付けました。言い換えるなら、「自分ならできるはず」という自信に満ちた感覚のことです。多くの大人は子どもに自己効力感をもって生きてほしいと願っているのに、自分自身はどうでしょうか。子どもは、大人が自己効力感をもって何かに取り組んでいるからこそ、その大人の姿を見て自己効力感を持てるのだと思います。

何かと否定的にとらえられがちな話題の多い年だったのかもしれませんが、何ができなかったのかを数えるより、何ができたかを具体的に取り上げながら確認することで、「自分ならきっとできるはず」という思いを、子どもとともに新たにできる年末年始になればと思います。

### 冬休みの健康観察の実施のお願い

新型コロナウイルス感染防止のため、子どもの毎日の検温と健康観察カードへの記入・提出をお願いしていますが、冬休み中も検温とカードへの記入をお願いします。カードは3学期も継続して使いますので、冬休みの記録は1月6日に担任まで提出をしてください。

### 1月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1/1 元旦	2
3	4	5	6 始業式 全校4校時	7 2計測(3,6年) 全校4校時	8 2計測(1,4年) 全校4校時	9
10	11 成人の日	12 2計測(2,5年) 給食開始	13	14	15	16
17	18 避難訓練 委員会活動	19	20	21 じんけんの日	22 5年校外学習	23
24	25 クラブ活動	26 ケータイ・スマホ教室 (5年、6年)	27	28 漢字検定 (4,5,6年)	29	30
31	2/1	2	3	4	5	6

※現時点での予定です。やむを得ず中止や変更となる場合があります。ご了承ください。

※学年行事については学年だよりで詳細をお知らせします。